

# さいたま市教組新聞

編集・発行/  
さいたま市  
教職員組合  
〒330-0843  
さいたま市大宮区  
吉敷町4-93-5  
大宮教育会館2F  
TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
2012.8.22(水)  
No.194

# 「授業日数」の拡大 際限なし

## 授業日数205日を超える学校 中学校で12校 小学校で3校

7月10日と13日の両日、教育委員会と76項目にわたる要求書での交渉を行いました。学校管理規則を変えて、授業日数を205日以上とした結果、競争教育の激化や授業日数の際限のない増加を危惧していたことが、現実問題となっており、明らかになりました。

### 2年前交渉回答

### 「土曜授業回数増えない」

学校管理規則の改定によってさいたま市の中学校の授業日数は205日以上となりました。市教委はどうやって授業日数を確保しようとしているのでしょうか。

夏休みを短縮し、授業日を3日増やす。

3学期開始を一日早く1月7日からとする。

開校記念日を授業日とする。

振替休業のない土曜授業を1回以上実施する。

というものです。

2年前、学校管理規則の改定に当たって市教組は反対の立場で団体交渉を行いました。そのときに指摘したことは、土曜



授業の歯止めがなく、競争教育の激化、子どもと教職員の負担強化、教職員の長時間過密労働のさらなる強化、が生まれるということ。実施する場合でも対外行事の見直し、担任の業務の見直しと軽減、週時数の縮減や短縮日課の日数等の教育課程編成権の尊重、そして土曜授業での振替措置の徹底と土曜授業の回数の歯止めを求めました。

団体交渉で、小林指導

1課長(当時)は「これ以上、土曜授業が増えることはない」と考えている」と回答していました。

### 現実には土曜授業

### が増えている

昨年は節電で夏休みの短縮は実施されませんでした。ところが本格実施となつた今年度、205日以上の授業日数増加を危惧していたことが現実となつてしまいました。

学校行事の精選は徹底していません。市教委をはじめ小体連等の関係団体が管轄している学校関係行事では旧浦和市で開催されていた夏の水泳大会が廃止されただけです。

振替休業日のない土曜授業は「これ以上増えない」との回答とは逆の実態があります。

春里中学校では年間の授業日数が208日となっています。今回の団体交渉で、組合の追及に対し市教委からは驚くべき数字が明らかにされました。



206日以上の学校は、小学校3校、中学校12校にのぼりました。授業日数を増やすには振替休業日のない土曜授業を増やすしか方法はありません。

### 前4週後16週の前提はおかしい

組合は、交渉の中で、市教委は学校からの報告に対し、「なんの疑問もなしに承認したのか」「教職員のサービスをいかに考えているのか」を問いました。

### 【回答】

校長からの申請に基づいて承認した。

(教職員のサービスを所管する教職員課との協議はなく) 情報を提供した。

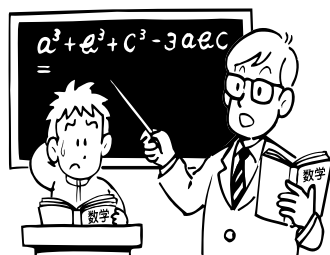
教職員は給与支給の対象とならない週休日に勤務をする必要がありません。休日勤務の手当の制度がない教員にサービスを命ずることは考えられません。

週休日に勤務したときは、振替休業が措置される必要があります。校長が土曜授業の振替を起算日の前4週後16週に措置するのは、本来の教職員の健康管理や疲労回復、生活保障の措置とは言えません。前4週後16週の活用を前提とするのはおかしいのです。便法ではありません。

### 市教委回答 「調査する」

今回の交渉で、市教委は春里中学校の件については調査すると回答しました。市教組は、小学校3校、中学校12校が205日を超える授業日数を実施している事実に対し

て、市教委が承認した根拠を明確にすることを要求しました。また、団体交渉のたびに確認してきた教職員の服務については、「その週末または翌週で振替の措置を執らなければならぬ」とを再度確認しました。さらに206日以上の授業日数を実施している学校が正しく振替措置をしているか調査することを強く要求しました。



### 授業日数206日以上の学校

#### 【小学校】

206日 2校 美園小、野田小  
207日 1校 大門小

#### 【中学校】

206日 5校 馬宮中、土屋中、岩槻中、慈恩寺中、大砂土中  
207日 2校 土呂中、桜山中  
208日 3校 与野南中、川通中、春里中  
209日 1校 宮原中  
216日 1校 浦和中